



大きな「夢」の実現へ

11月1日、摂津市は市制施行50周年を迎えました。
 今日の発展は、先人が50年の歳月をかけ、多くの夢づくりや課題に挑戦してきたことの証です。
 次の50年に向けてスタートした摂津市。住む人、活動する人、訪れる人たちの摂津市を愛する思いや願いを大切に引き継ぎ、今日からまた一つひとつ夢を実現していきます。



▲保育所の誘致予定地である山田川公園
 ◀平成26年8月に南千里丘にオープンした「みなみせんりおか遊育園」

子育て 保育所整備で 子育て世帯も安心

1年を通じていつでも入所できる保育環境の実現に向け、市立正雀保育所を民営化し、隣接する旧味舌小学校の跡地に建替えます。定員は、現在の2倍となる180人〜200人規模に拡大します。平成31年度開園予定。
 また、千里丘新町で約1千戸のマンション建設が予定されていることから、山田川公園（千里丘7丁目）の一部を保育所用地に転用して民間保育所を誘致し、約150人定員の施設を建設します。平成30年度開園予定。



市長 森山 一正

摂津市は、昭和41年11月1日をもって市制を施行し、本年、50周年を迎えました。この節目の年に、市民の皆様とさまざまな記念事業を通じ、共に祝いできることをうれしく思います。
 私は市長就任以来、社会のルールを守れる人づくり「人間基礎教育」を提唱してま



議長 南野 直司

摂津市が、昭和41年11月1日に府内28番目の市として誕生し、今年で50周年という記念すべき節目の年を迎えましたことは、誠に喜ばしい限りであります。
 これは、ひとえに市民各位の市政に対する深いご理解とご協力、歴代の市長、議長をはじめ市政関係者のご労苦の賜物であり、

いりました。また同時に、思いきった行財政改革を断行し、福祉施策を後退させることなく都市基盤の整備を進めてまいりました。交通便利性の向上や緑の憩いづくりなど、まだまだ課題はたくさんありますが、その課題を夢づくりの種と捉え、次の50年に向けて歩みを進めてまいります。
 この度、華々しく50周年を迎えられますのも、先人が苦勞に苦勞を重ねて摂津市を築き上げてこられたおかげであります。感謝の気持ちを忘れることなく、オール摂津でキラリと光るまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、引き続き市民の皆様のご支援とご協力を賜りますよう、お願い申し上げます。

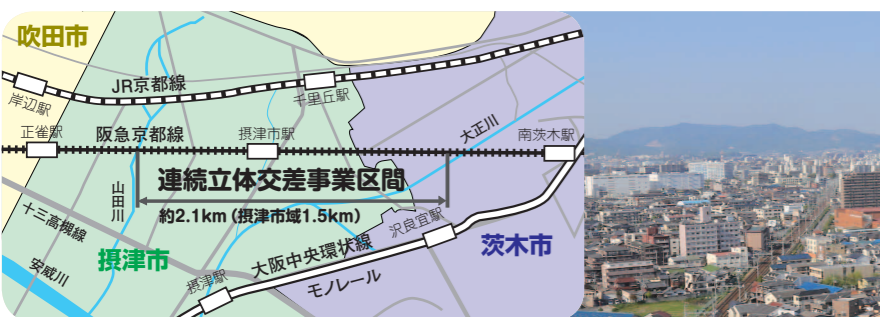
あらためて心より感謝申し上げます。

近年、人口減少克服・地域活性化を目指す地方創生が地方自治体に求められている中で、本市においては、国立循環器病研究センターの移転に伴う、健康・医療のまちづくりなどの新たな展望について、地域の実情に即すよう取り組みを考えていかなければなりません。

市議会では、今年度より議会だよりのリニューアルと本会議の映像配信により議会情報を充実しました。開かれた議会を通して市民の声を大切に、市政に反映させ、「せっつに住んで良かった」と言われるまちづくりに全力で取り組んでまいりますので、なお一層のご支援をお願い申し上げます。

交通 阪急京都線の立体交差化 平成29年度着手へ

大阪府・茨木市とともに計画を進めている阪急京都線の立体交差事業が、いよいよ事業着手に向けて動き出します。同事業は阪急京都線摂津市駅を中心に、山田川から大正川付近までの全長約2.1kmの区間で線路を高架にするもの。開かずの踏切による交通渋滞や事故の解消を目指し、鉄道で分断されていた市街地の一体化を図ります。完成は平成45年度予定。



▲連続立体交差事業区間▶阪急京都線（左下が摂津市駅）





別府2丁目10-21に「別府コミュニティセンター」がまもなくオープンします。

同センターの建設にあたっては、7回にわたり地域住民参加のワークショップが行われました。誰もが気軽に立ち寄り、交流できる場であるために必要な設備や機能について意見が交わされ、舞台発表などができるホールや、多目的に利用できる会議室などがそろった施設となっています。市民活動や地域活動を応援する施設がまた一つ誕生します。

■プレオープニングイベント 11月26日(土)午前10時～午後3時に、市民団体による舞台発表や展示などの記念イベントを行います。問合せは市民活動支援課 ☎06(4860)9303へ

12/1

まもなく完成 別府コミュニティセンター

市制施行50周年を迎えた今年、市は、新たなコミュニティ施設をオープンさせるとともに、これまで市民の皆さんに愛されてきた施設をリニューアル。いよいよ完成の運びとなりました。

市は、市民一人ひとりが活躍できるまち、さまざまな人と出会い、活動できる元気なまちを目指してきました。次の50年に向けてこれからも、ますます人が集い、にぎわう摂津市へと進んでいきます。

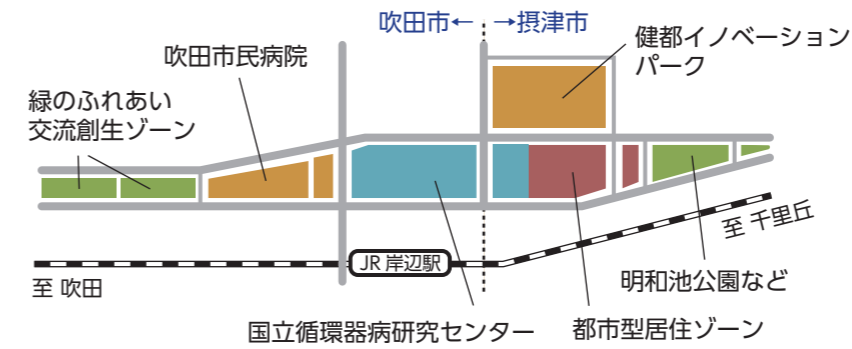
にぎわいの場が新たに



まちづくりが進む健都



▲今年3月にオープンした明和池公園▶同公園などを巡るウォーキングコース「うきうき夢街道 千里丘・健都コース」



健康

「健康で長生き」を目指す 全国モデルのまちに

摂津市と吹田市にまたがる操車場跡地では、「北大阪健康医療都市（愛称・健都）」として健康・医療のまちづくりが進められています。

摂津市域では、千里丘新町に大規模な都市型居住ゾーンを展開。平成30年度に移転予定の国立循環器病研究センター（国循）と連携し、居住者の予防医療や健康増進など、全国のモデルとなる取り組みが進められます。

産業

ビジネスチャンス拡大 健都イノベーションパーク

国循移転用地に隣接する「健都イノベーションパーク」は、世界に発信できる複合医療産業拠点（医療クラスター）の形成を目指しています。健康・医療関連企業の研究施設などの進出用地として位置付けられており、新たな製品やサービスの研究開発を進めるにあたって、地元企業にもビジネスチャンスの拡大や雇用の促進が期待されます。

11/1 忠実に復元 魅力増す0系新幹線

新幹線公園に展示されている0系新幹線の修繕と色の塗り替えが完了しました。同新幹線は、だんご鼻が特徴の初期の新幹線です。当時の姿を忠実に復元した新幹線を、これからも市の財産としてアピールしていきます。

■お知らせ 新幹線公園の魅力発信に取り組んでいる市民グループ「新線組」が、11月6日(日)まで、アトリウム南摂津（東一津屋4-10）で、修繕中の写真などを掲示したパネル展を実施しています。問合せは都市計画課へ



▶塗り替え前の新幹線



11/1 市民文化ホール リニューアルオープン

昭和55年の開館以来、市民の芸術・文化活動の拠点として愛されてきた市民文化ホールが耐震化とともにリニューアルされ、「くすのきホール」の愛称が付けられました。

座席を全面取替えし、ゆったりとしたスペースを創出。舞台はひのきに張り替え、緞帳も新しくなりました。また、展示室にはOLED照明、ロビーには大型液晶モニターを設置。展示パネルも新調するなど、より使いやすくなった同ホール。これからも市の文化を盛り上げていきます。

安全・安心

命を守る防災を 実践できる人づくり

50年後、100年後も摂津市民から一人の犠牲者も出さない地域づくりを目指して、防災を地域の文化として定着させ、次の世代へと引き継いでいきます。

住民自らが災害に備えて地域を守ろうと、現在、自治会による防災マップ作りが進められています。同時に、一人で避難するのが困難な人の避難を支援する取り組みを行うなど、この活動が地域のつながりを深めています。

また、小中学校では防災教育を進めています。「自分の命は自分で守る防災」を当たり前の能力として備えた子どもたちが大人になり、次の世代に正しい行動を示すという長期的な展望で防災文化を継承していきます。



▲市と地域・関係機関とで毎年開催している「総合防災演習」
 ◀自治会で進められている防災マップ作り

市の魅力を伝える



9/24

Dream Lights Festival in 摂津
(大阪人間科学大学学友会ひだまり実行委員会)



9/10

摂津まるごとマーケット
(摂津まるごとプロジェクト)

地域のつながりを深める



協賛事業

市民団体・事業者などがイベントで50周年をPRし、盛り上げました。
※「50周年記念の表示」や「ロゴマークの使用」などを支援する同事業は、11月末まで募集。詳しくは政策推進課へ。



6/4・5

文化連盟祭
(市文化連盟)



5/22
鳥飼北
ふるさと祭り
(鳥飼北小学校連
合自治会)



10/10

音干祭
(同祭実行委員会)



9/4
せつつ鳥飼
銘木まつり
(大阪銘木青年会)



8/27

正雀駅前たそがれコンサート
(味舌地区自治連合会)

市民・事業者 企画事業

市民団体・事業者などが創意工夫で50周年を祝いました(7団体に補助金交付・募集は終了)。



5/7

ジャズでつながるコンサート
(文化情報交流サロン)

さまざまな世代が交流



5/29

地域文化を発展

淀川わいわいガヤガヤ祭
(同祭実行委員会)



7/27

昭和の歴史指標の設置活動
(摂津郷土史研究会)

郷土愛を育て

市民が祝う
続々開催！
50周年記念事業

今年50周年を迎える摂津市を、市民や事業者の皆さんと一緒に祝い、盛り上げていこうと、市が昨年度から「市民・事業者企画事業」と「協賛事業」の募集を行ったところ、さまざまな企画が集まりました。
このページでは、これまでに実施された事業を紹介します。今年度中、他にもまだまだ事業が実施される予定です(広報せつつで順次紹介)。ぜひ参加して、一緒に50周年の喜びを分かち合しましょう。



市のマスコットキャラクター・セツピイ
(市制施行40周年で制定)